
騒音とは言わないで！

聖魔光闇

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

騒音と言わないで！

【コード】

N6080Q

【作者名】

聖魔光闇

【あらすじ】

うるさかろう。うるさかろうが、許してたもれ……。

(前書き)

夏の風物詩

季節外れの話題になるが『蝉』この『蝉』の話をちよつとしたくなつた。

『蝉』つてのは、卵から幼虫になって、成虫として脱皮するまでの間、ずっと地中で暮らし続ける。そして、夏、成虫に成るため地中より這い出してきて、脱皮した後、けたたましい大音量で鳴き出す。この『蝉の声』騒音以外の何物でも無い。確かに、夏の風物詩として称されるも、騒音であることには変わらない。

しかし、この騒音極まりない『蝉の声』うるさいとは思つが許してやって欲しい。蝉の体長と人間の体長及び寿命を計算比較して考えると、蝉というのは《生まれからずっと、布団の中で70年間寝たきりだったおじいちゃんが、真夏に突然目を覚まして、炎天下の中へ出て行つたと思うと、10?先まで聞こえる大声で泣くと言うか、鳴くと言つか、歌い続ける》という事になる。

そりゃ、1週間で死ぬわ！ と思つて頂けたであらうか？

だから『蝉の声』が夏の騒音だとしても、許してやって欲しい。

(後書き)

短き一生には意味がある？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6080q/>

騒音とは言わないで！

2011年10月8日01時37分発行